

発行所 **日本基督教団**  
 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18  
 日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546  
 FAX 03(3207)3918  
 URL <http://uccj.org>

発行人 道 家 紀 一  
 編集主筆 渡 邊 義 彦  
 印刷所 株式会社きかんし



さて、十一人の弟子たちはガリラヤに行き、イエスが指示しておかれた山に登った。そして、イエスに会い、ひれ伏した。しかし、疑う者もいた。イエスは、近寄って来て言われた。「わたしは天と地の一切の権能を授かっている。だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にきなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」

《マタイによる福音書 28 章 16 ～ 20 節》

伝道力の命と力の回復

マタイによる福音書28章16～20節



日本基督教団は信徒減少による教会消滅の危機、財政破綻の危機を迎えようとしている。

第40回教団総会においてはこの危機を共有し、主教的取り組みが急務であることを確認する総会となった。

この危機にあつて教団の第一の課題は伝道力の回復である。すなわち伝道力の命と力の回復だ。主イエスの圧倒的な伝道命令に忠実であることこそ「教団の伝道力の命と力の回復」をもたらすと考ええる。

「さて、十一人の弟子たちはガリラヤに行き、イエスが指示しておかれた山に登った。そして、イエスに会い、ひれ伏した。しかし、疑う者もいた」  
 (マタイ 28章 16～17節)。  
 山は神と人が出会う場だ。モーセがシナイ山に

登り、神の言葉が授けられていた時、麓の神の民は、神の臨在に圧倒されて震え上がった。

主イエスの指示に従って山に登った弟子は11人だった。イスカリオテのユダが欠けている。この弟子たちが山に登り復活

記されている。

この弟子集団はユダヤ的破れを内にもち、疑う者もいる弟子集団だ。この弟子集団を復活の主が庄倒し、主の伝道命令が、響き渡る。

「だから、あなたがたは行つて、すべての民をわ

倒される。「わたしは世の終わりでまで、いつもあなたがたと共にいる」との主の言葉に励まされ、迫害を恐れず、命を捧げて伝道する弟子たちに変えられている姿が示されている。

がいたと聞いた。病床での立派な洗礼誓約だった、と言う。どの教会においてもこのような兄弟姉妹との交わりの経験が多かれ少なかれあろう。

▼教会との接点が幾つかにあがら、これまで洗礼には至らなかった。人

## 驚くべき伝道力の発揮

越谷教会は1884年4月にアンブローズ・D・グリング宣教師が岩槻伝道の後、舟で川を下り、今でも農村地域である地で路傍伝道をはじめ、家を開放した農家で集会を開始。6月には3名がグ

理事長出村彰先生が「合衆国改革派外国伝道局50年略史」を翻訳され、宮城学院資料室年報に掲載してくださった。「外国伝道局」の働きとグリーンク宣教師について詳しく知ることができた。

第一に「外国伝道局の目的は、異教徒の間にキリストの福音を広めることにある。それは福音の説教、学校教育、出版物の刊行による」と記されている。

る。伝道の最も困難な貧しい農村地域で、その痛みを背負いながら次々と教会を設立し、山形まで教会を設立していく、学校教育にも力を注ぎ、東北学院、宮城学院を設立する。

東北学院には、仙台に派遣された宣教師たちと本国の教会とが「もっと資金を送れ」「送る資金はない」との激しいやりとりをする手紙が残っていると聞いた。

従い外国伝道を「50年略史」と主から教会に与えられてゐる第一の使命に服従するところから發揮されていることを知らされた。

しかし強い印象を家族だけにでなく、教会員たちにも残していった。まだ会ったことのない姉妹の葬儀に教会員の出席も少なくなかった。▼／生涯の日を正しく数えるように教えてください。／知恵

主の命と力を受ける

リカ・ドイツ改革派教会「外国伝道局」が日本に最初に派遣した宣教師だ。

わたしたちの教会も、最初に伝道命令を聞いた11名の弟子たちのように、内にユダ的破れを持ち、疑う者もいる群れである。

しかし、わたしたちは、復活の主に、神に出会う。十字架の贖いの福音に救われたわたしたちに圧倒的な主の伝道命令の言葉が、響きわたる。

「彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。」

と主が語られていた。  
伝道は主の業である。聖霊なる神が伝道の道を切り開いてくださる。この主の伝道命令に忠実に従う時、主の命と力を受けることができる。

と、主の召命に従って、  
者を励まし、伝道力の命  
と力を与え続けてくださ  
るのだ。

(第40教団総会議長・  
越谷教会牧師)

御目には／昨日が今日へと移る夜の一時にすぎません。／信仰の量によるのではない。今日、ここで同じ信仰に生かされているか、なのだ。

たしの弟子にしなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」(同19節)。

年末、一  
 人の姉妹の  
 葬儀があつ  
 た。彼女は  
 12月初めに  
 病床で洗礼  
 を受けた。キリスト者と  
 して、教会員としての生  
 活は1ヶ月にもならな





40 総会期をスタート

# 常議員会

第 40 総会期第 1 回

## 福音伝道推進契機の年に―宗教改革500周年

第40総会期第1回常議員会は、12月12・13両日、教団会議室で、30人全員が出席して開催された。

石橋秀雄教団議長による開会礼拝で、石橋議長は、説教の中で、「第40回総会は、教団の危機的状況を共有する総会だった。機構改正、財政改革が、今総会期の大きな課題として与えられた」と述べた。

道家紀一総幹事事務取扱が行った総幹事報告に対し、梅崎浩二九州教区議長は、「40回総会で石橋議長が九州教区への謝罪文を約束してくれたが、先の新報掲載文は謝罪になっていない。(1)提案理由の掲載、(2)教憲変更手続の確定、(3)2種教職制についての協議、について明らかにしてもらいたい」と意見した。

これに対し、(1)について、道家総幹事事務取扱が、「新報紙上で再度訂正文を掲載する」と約し、

(2)、(3)について石橋議長は、「検討する」と答えた。東日本大震災救援対策本部報告で、雲然俊美書記は、「10月31日現在で、国内募金10億2705万1046円、海外4億811万2041円、貸付残高2億8145万8031円」と報告した。

東日本大震災救援対策本部は、本年3月末で幕を閉じるが、貸付金処理事業が残るため、東日本大震災救援対策継続事業委員会設置が可決承認された。委員は、佐々木美

知夫(招集者)、保科隆、真壁巖、佐久間文雄の4委員。熊本・大分地震被災教会堂等再建支援委員会を39総会期に引き続き継続設置し委員5名を選任した。

2017年の宗教改革500周年を教団は、「福音伝道を推進する契機の年」とし、6月22日の教団宗教改革500周年記念礼拝(富士見町教会)を皮切りに、以下の諸行事が可決承認された。

教会中高生大会 8月9日～11日  
教会青年大会 2018年3月22日  
日独ユースミッション派遣  
記念事業献金 目標1075万円  
目録1075万円  
常任常議員選出では、三役提案の石橋秀雄、佐々木美知夫、雲然俊美、保科隆、藤掛順一、真壁

巖、宮本義弘、望月克仁、鈴木功男、中島曉彦の10議員を承認した。幹事任用では、3月末で任期満了となる計良祐時財務幹事の後任に、百瀬一成出版局前次長の任用を承認。大三島義孝幹事(宣教)、加藤誠幹事(世界宣教)、石田真一郎幹事(伝道推進室)を嘱託幹事(任期1年)として再任した。

教憲・教規変更手続検討委員会設置議案では、構成員に信仰職制委員長を含めた原案が、検討過程で信仰職制委員会に諮問する可能性があるとの指摘から、信仰職制委員長を外し、雲然俊美書記、東野尚志、井田昌之の3委員となった。(永井清陽報)

将来的な組織改革を検討する委員会であると議長は応じた。将来構想検討委員会の報告との関連について問ういくつかの声に対し、基本的には関連しているが、報告については引き継ぐことができるものとそうでないものがある、と答えた。

全教団的な議論とするためには教区議長8名は少なすぎるという声が複数聞かれたが、費用等を考えると8名が妥当。各教区議長には新たに全教区議長が集まる議長会を立ち上げ共有するようなことや、可能であれば全教団的な協議会の開催等も考えていると答えた。その後、委員の中から教区議長8名を削除し、毎回の常議員会後に教区議長会を行うという文言を追記するという修正案と、それに加えて、宣教委員会委員長の常時陪席を加えるという修正案が出され採決に入った。結果、2つの修正案は否決され、原案が26名の賛成で可決された。

## 伝道力を高める体制を整えるため 対策検討委員会設置

常議員会2日目、石橋秀雄議長提案の、議事第27号「教団伝道対策検討委員会設置に関する件」が上程され、活発な意見交換がされた。議案説明の中で、この委員会は、教団の教勢・

財政危機への対策について、教団組織と財政のあり方の見直しを含め、教会・教区・教団の伝道力を高める体制を整えることを検討する委員会であり、委員として、三役、常議員5名、教区議長8

名の計16名に加え、予算決算委員長や諸幹事が常時陪席すること、活動期間が第40総会期であることが説明された。冒頭議案提案者である石橋議長が「現在教団において伝道について議論

ができるようになっていくことは感謝である。伝道理解の相違はあるが、お互いに聞き合い、理解し合い、議論を更に深めたい。教団の危機的状況の中で、全教団的に議論をし、教規の変更等も視

角に入れば、この委員会において伝道体制を整えていきたいと願う」と意見表明をし、議論が始められた。質問として、この委員会は、洗礼者を生み出すための方策を考える委員会なのか、それとも教団の組織改革のための委員会なのか、という問いに対して、洗礼者を生み出

すための組織改革を検討する委員会であると議長は応じた。将来構想検討委員会の報告との関連について問ういくつかの声に対し、基本的には関連しているが、報告については引き継ぐことができるものとそうでないものがある、と答えた。

全教団的な議論とするためには教区議長8名は少なすぎるという声が複数聞かれたが、費用等を考えると8名が妥当。各教区議長には新たに全教区議長が集まる議長会を立ち上げ共有するようなことや、可能であれば全教団的な協議会の開催等も考えていると答えた。その後、委員の中から教区議長8名を削除し、毎回の常議員会後に教区議長会を行うという文言を追記するという修正案と、それに加えて、宣教委員会委員長の常時陪席を加えるという修正案が出され採決に入った。結果、2つの修正案は否決され、原案が26名の賛成で可決された。

## 人事案件、原案通り承認

第1回常議員会では人事案件が多かったものの、原案通り承認された。

《熊本・大分地震被災教会堂等再建支援委員会》高橋潤、横山良樹、田中かおる、望月克仁、稲松義人。

《伝道資金小委員会》佐々木美知夫、高橋潤、宣教委員長、伝道委員長、東北教区議長、東京教区議長、四国教区議長。

《宗教改革500周年記念事業準備委員会》石橋秀雄、岡村恒、小橋孝一、中島曉彦、物井恵一。

《教師養成制度検討委員会》石橋秀雄、佐々木美知夫、東野尚志、小宮山剛、教師委員長。

《在日大韓基督教会と日本基督教団との宣教協力委員会》石橋秀雄、佐々木美知夫、雲然俊美、宣教委員長、在日韓国朝鮮人連帯特設委員長。

《在日韓国朝鮮人連帯特設委員会》小橋孝一、宮本義弘、大友英樹、中島曉彦、豊川昭夫。

《東日本大震災救援対策本部》石橋秀雄、佐々木美知夫、雲然俊美、保科隆、藤掛順一、真壁

隆、藤掛順一、真壁巖、佐久間文雄、八嶋由里子、日本キリスト教社会事業同盟、宣教協力学校協議

## 伝道―私たちは何を信じ、何を伝えるのか

2016年11月19日、21日にかけて「北関東伝道キャラバン」が開催された。今回のキャラバンは、特に東日本大震災の被災から全面的な会堂再建を遂げた栃木県と群馬

県教会を覚える中で行われた。伝道推進室の7名の教職、また東京神学大学の神学生7名がそれぞれ派遣された。

初日、キャラバン隊は第1陣と第2陣に分かれ

て東神大を出発した。第1陣は、まず宇都宮東伝道所でのトラクト配布を行った。第2陣の台流後、宇都宮教会において開会祈禱が行われた。その後、場所を宇都宮上町教会に

移し、伝道推進室と栃木地区教師との懇談会が開催された。栃木地区の教会の現状が率直に分ち合われる時となった。

翌日は、前記以外の5教会(上三川、塩谷一粒、伊勢崎、群馬町伝道所、原市)にも教職、神学生が派遣され、それぞれ主の日の礼拝がささげられた。夕方からは、深井智朗教授(東洋英和女学院)による講演会が開催された。「伝道―私たちは何を信じ、何を伝えるのか」との講演を通して、61名の参加者がそれぞれ伝道への意欲を駆り立てられた。最終日は、塩谷一粒教



宇都宮上町教会にて講演会

会でのトラクト配布、また、上三川幼児園とみふみ認定子ども園で子どもたちとの交わりを持った。最後の閉会祈禱では、参加者全員が与えられた恵みを分かち合い、祈りをささげた。「わたしがあなたと共にいる。この町には、わたしの民が大勢いるからだ」(使徒言行録18章10節)との御言葉を改めて確信させられ、さらに伝道に燃える心を与えられるキャラバンとなった。(木村太郎報)







## 常議員(信徒) プロフィール

- (1)出身地  
(2)信仰歴  
以下より選択して自由に  
☆趣味、☆愛唱聖句(聖書箇所)  
・讃美歌、☆好きな食べ物・嫌  
いな食べ物、☆長所・短所

◎順不同

井田 昌之

西東京教区  
狛江教会



- (1)東京  
(2)受洗年1981年  
教会、授洗牧師日  
本基督教団海老名教  
会、山口隆康牧師

ニケ5章16〜18節  
「いつも喜んでいな  
さい。絶えず祈りな  
さい。どんなことに  
も感謝しなさい。こ  
れこそ、キリスト・  
イエスにおいて、神  
があなたがたに望ん  
でおられることで  
す」・讃美歌1338  
番

稲松 義人

東海教区  
遠州栄光教会



- (1)兵庫県  
(2)1972年(12月24  
日)、西神戸教会にて  
N・パーソンズ協力  
牧師(宣教師)より  
受洗礼。

をもちこれと答え  
られるものはない。  
愛唱聖句は、マタイ  
による福音書18章14  
節(職場である小羊  
学園の事業理念で  
す)、愛唱讃美歌は90  
番(こもかみの)。  
食べ物の好き嫌いは  
ない。性格は、忍耐  
強く受容的といえは  
よいが、優柔不断で  
整理整頓が苦手。

遠藤 道雄

東北教区  
福島伊達教会



- (1)福島県伊達市  
(2)受幼児洗礼・信仰告  
白1961年4月  
福島伊達教会にて本  
宮幸四郎牧師より。  
☆第40期総会主題「伝  
道する教団の建設」

の下、6年前の東日  
本大震災と放射能問  
題、日本各地での震  
災被災教会を覚え祈  
りつつ本会の役割に  
励みます。  
☆私の愛唱句はヨハネ  
15章12〜17節、愛唱  
歌は讃美歌21の49  
3番、活動はギデオ  
ンの聖書配布、趣味  
はテニス、スキーで  
す。

奥山 盾夫

東京教区  
千葉本町教会



- (1)千葉市  
(2)1959年12月20  
日、奥山作市牧師  
☆クラシック音楽鑑  
賞、特にJ.S.バ  
ッハの曲、教会カン

タータ、ミサ曲口短  
調、マタイ受難曲な  
どをよく聴く。  
☆ヘブライ人への手紙  
11章1節「さて、信仰  
とは、望んでいる事  
がらを確信し、まだ  
見ていない事実を確  
認することである」  
(口語訳)・54年版4  
92番「かみのめぐ  
みはいとたかし」

佐久間 文雄

関東教区  
志木教会



- (1)東京都世田谷区  
(2)1960年、国際基  
督教団代々木教会、  
吉本斗川牧師  
☆将棋・カラオケ

☆ヨハネ黙示録3章17  
〜19節・讃美歌52  
9番  
☆好きな食べ物は魚と  
野菜で、嫌いな食べ  
物は欠食児童だった  
のでありません。  
☆長所11根気よく考  
え、人の話を良く聴  
く。短所は「短気は  
損気」

鈴木 功男

東京教区  
目白教会



- (1)名古屋  
(2)1961年・目白教  
会・篠原金蔵牧師  
☆趣味1山歩き、音楽  
☆愛唱聖句1テサロニ  
ケ一5章16〜18節

「いつも喜んでいな  
さい。絶えず祈りな  
さい。どんなことに  
も感謝しなさい」・讃  
美歌1243番「あ  
あ主のひとみ」  
☆好きな食べ物は新宿  
中村屋インド・カリ  
ー  
☆抱負1青年に神の愛  
を伝える。一致して  
伝道する教団。

豊川 昭夫

関東教区  
越谷教会



- (1)東京都  
(2)1987年6月7日  
受洗、越谷教会・石  
橋秀雄牧師  
☆趣味1マラソン(毎  
朝13キロ走っていま

す、詩吟(讃美歌も  
吟じます)、サッカー  
観戦(浦和レッズサ  
ポーター)  
☆長所11明るい、欠点  
11せっかち  
☆好きな食べ物11あん  
こう、嫌いな食べ物  
11鶏肉  
☆愛唱讃美歌1191  
番・聖句1ヨハネに  
よる福音書16章33節

中川 義幸

西東京教区  
阿佐ヶ谷教会



- (1)満州・鞍山市  
(2)1959年6月、東  
京山手教会にて、平  
山照次牧師から受洗  
☆学生時代から合唱が  
好きで、いくつかが

教会で聖歌隊づくりに  
参画してきました。  
阿佐ヶ谷教会でも  
聖歌隊に所属して  
います。年をとるに  
従い声が衰えてしま  
いましたが、人の一生は  
120年創世記6・  
3)だそうなので、  
それまで歌い続け  
る!と内外に宣言し  
ています。

中 寫 曉 彦

西東京教区  
八王子教会



- (1)東京都大田区  
(2)1987年4月19  
日、八王子教会、金  
井俊宏牧師  
☆趣味は鉄道模型で  
す。愛唱聖句は出エ

ジプト記第3章14節  
とマタイによる福音  
書第22章37〜38節で  
す。愛唱讃美歌は第  
1編の7と515番  
です。好きな食べ物  
は日本料理です、嫌  
いな食べ物は酢で調  
味された料理です。  
長所は少々ですが、  
短所は怒りっぽく短  
気です。

野村 敏彦

中部教区  
名古屋桜山教会



- (1)名古屋市  
(2)1958年12月21日  
名古屋桜山教会にて  
橋田利助牧師より受  
洗  
☆愛唱讃美歌は讃美歌  
21の57番「ガリラヤ

の風かおる丘で」で  
す。  
☆私は聖地旅行に12回  
行きました。ガリラ  
ヤ湖の岸辺で早朝こ  
の讃美歌を歌った事  
を今も思い出しま  
す。教会、自宅で口ず  
さんでいると、あの  
情景が目に見えま  
きて涙が出てきま  
す。詩、メロディーも  
すばらしい曲です。

物井 恵一

東京教区  
小松川教会



- (1)東京都江戸川区  
(2)1954年10月3日  
世界聖餐日、小松川  
教会、原登牧師  
☆愛唱聖句11「今、何

をためらっているの  
です。立ち上がりな  
さい」使徒言行録22  
章16節 アナニアが  
パウロの回心の際、  
励ましています。最  
近示された御言葉で  
す。愛唱讃美歌11  
21番「まぶねのな  
かに」

望月 克仁

神奈川教区  
鎌倉雪ノ下教会



- (1)東京  
(2)1961年、鎌倉雪  
ノ下教会、松尾造酒  
蔵牧師  
☆趣味1スキー、テニ  
ス(スポーツを趣味  
と言ってよければ)  
☆愛唱聖句・讃美歌11  
ローマ10・17、ペテ  
ロ一4・12〜13、讃  
美歌11編1番、11編

☆好きな食べ物11妻の  
手料理。嫌いな食べ  
物11特にない。  
☆長所11あまりない。  
練習や会議を欠席し  
たくない、遅刻もし  
たくない性分。短所  
11多くて書ききれな  
い。苦境の中でも楽  
天的、よく極楽トン  
ボと言われる。夜更  
かし。整理下手。何  
時も机上が散らかっ  
ている。出しても仕  
舞えない。妻に叱ら  
れている。

八嶋 由里子

東海教区  
沼津教会



- (1)東京都  
(2)1960年、キリス  
ト同信会、小川礼一  
牧師  
☆愛唱聖句11コリント  
の信徒への手紙一10

☆長所11人と人との  
「和」を大切にす。  
くよくよしない。短  
所11頼まれるとなか  
なか断れないところ  
が、良いのか?悪い  
のか?